



堤内の土圧, 応力解析に適用可

フィルダムなどの人工盛土堤内に設置して、その地点のフィル材のひずみ量を検知するためのものです。また、土圧計による土圧計測と組み合わせて堤内の応力ひずみ解析を行うことができます。設置方向、位置は、堤内の応力解析法に準じて、単軸、直交2軸、ロゼット3軸と計測目的に応じて設置します。電気式のため遠隔測定やパソコンによるデータ処理が簡単に行えます。

仕様

| | |
|------|------------------------------------|
| 定格容量 | 100mm(±50mm) |
| | 200mm(±100mm) |
| | 500mm(±250mm) (検出器BJB-C-S,D-S) |
| 定格出力 | 1mV/V(2000×10 ⁻⁶ ひずみ)以上 |
| 非直線性 | ±2%RO以内 |
| ケーブル | 0.5mm ² ,4心クロロブレン1m, |
| | 先端むきだし |

検出器(BJB-C-S,D-S)の仕様については、P.7-43を参照してください。